



平成17年10月28日

各位

東京都新宿区揚場町2番1号  
大興電子通信株式会社  
代表取締役社長 山本泰久  
(コード番号8023 東証第二部)

問合せ先  
取締役管理本部長 真下宏明  
(TEL03-3266-8111)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月19日に公表いたしました平成18年3月期中間(平成17年4月1日~平成17年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成18年3月期中間連結業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成17年9月30日) (金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成17年5月19日発表)	19,100	70	65	26
今回修正予想(B)	19,254	33	5	178
増減額(B-A)	154	36	70	204
増減率(%)	0.8%	52.2%	-%	-%
前期(平成17年3月中間期)実績	17,892	794	819	1,209

#### 2. 平成18年3月期中間個別業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成17年9月30日) (金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成17年5月19日発表)	19,000	53	50	30
今回修正予想(B)	19,120	16	7	158
増減額(B-A)	120	36	57	188
増減率(%)	0.6%	68.3%	-%	-%
前期(平成17年3月中間期)実績	17,810	808	795	1,173

#### 【ご参考】個別業績の受注高および受注残高(速報)

(金額の単位:百万円)

	受注高	受注残
平成18年3月期中間(計画:A)	21,700	-
平成18年3月期中間(見込み:B)	22,286	15,842
増減額(B-A)	586	-
増減率(%)	2.7%	-%
平成17年3月期中間(実績:C)	21,619	-
平成17年3月期期末(実績:D)	-	12,675
増減額(B-C、B-D)	667	3,166
増減率(%)	3.1%	25.0%

### 3. 連結業績修正の理由

連結業績につきましては、主として個別業績予想の修正による影響によるものであり、連結子会社、持分法適用会社の間接業績を見直した結果、売上高は見込み通り堅調に推移いたしました。経常利益および中間純利益は前回公表の見通しを下回る見込みとなりました。

### 4. 個別業績修正の理由

当中間期におきましては、ソリューションサービスに注力した営業戦略の推進により、受注・売上の拡大を進めてまいりました結果、受注高は222億円（対計画比102.7%、対前年比103.1%）と計画、前年を上回るとともに、受注残高においても前期末残高より31億円（125%）増加する見込みであります。ソフトウェアサービスの売上が順調に回復してきたことに加え、情報通信機器販売も好調に推移したため、売上高は191億円（対計画比100.8%、対前年比107.4%）となる見込みであります。これによる粗利益の改善および平成17年3月実施の早期退職優遇制度拡大などによる固定費の削減の結果、営業利益は前年8億円の損失から16百万円の黒字転換を果たしましたが、経常利益につきましては7百万円と前回公表の予想数値を下回る見込みであります。

また、当期純利益につきましては、繰延税金資産取崩額143百万円を計上した結果、前回公表の見通しを下回る見込みとなりました。

### 5. 通期の業績予想

通期の業績予想につきましては、現時点では5月19日発表の予想に変更はございません。

#### 【ご参考】

(1) 18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通期	40,200	400	400	280

(参考) 一株当たり予想当期純利益 22円41銭

(2) 18年3月期の個別業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期	40,000	320	300	220	0 00

(参考) 一株当たり予想当期純利益 17円61銭

以上